

## 第22回全日本オールドタイマーアイスホッケー大会 北海道予選会

### 開催要項（抜粋）

1. 大会名 第22回全日本オールドタイマーアイスホッケー大会 北海道予選会
2. 趣 旨 生涯スポーツとしてアイスホッケー競技を楽しみ、勝敗にこだわらず、競技者同士の交流と親睦を深めることを目的とする。
3. 主 催 一般財団法人北海道アイスホッケー連盟
4. 主 管 旭川アイスホッケー連盟
5. 後 援 旭川市、公益財団法人旭川市体育協会
6. 期 日 平成29年1月28日(土)～1月29日(日)
7. 競技会場 旭川市旭川大雪アリーナ(旭川市神楽4条7丁目1-52 TEL:0166-61-9952)
8. 参加資格 (1)平成28年度(公財)日本アイスホッケー連盟に登録しているチームの役員・選手とする。  
(2)地区を代表する単独チームとする。  
(3)本大会に参加するチームは、本年度内事業として開催される第22回全日本オールドタイマーアイスホッケー大会に参加できるチームに限る。  
(4)出場資格を得たにもかかわらず全日本オールドタイマーアイスホッケー大会の参加を棄権した場合は、競技事業委員会において参加権利はく奪を含む追加懲戒処分を課す。  
(5)参加地区の制限は、O50は札幌・苫小牧・帯広・旭川・釧路の5チーム、O60は札幌・苫小牧・帯広・旭川・釧路の5チームとする。  
(6)試合登録選手数はGK1名を含む11名以上とする。  
(7)O50の選手は男子1967年3月31日以前生まれ、女子は1977年3月31日以前生まれの者とする。  
(8)O60の選手は男子1957年3月31日以前生まれ、女子は1967年3月31日以前生まれの者とする。  
(9)選手のエントリーはO50、O60のいずれかとし、両方へのエントリーは認めない。  
(10)外国籍を有する者は1チーム2名以内とする。
9. 競技規程 IIHF競技規則による。但し、オールドタイマー委員会規定により、ボディチェック、バッティングシュートは禁止する。O50・O60共にアイシングでの交代を認める。ハイブリットアイシングは採用しない。
10. 競技方法 (1)O50、O60共にトーナメント戦方式で順位決定戦を行う。  
(2)昨年度の成績に基づきシードする。  
(3)競技時間は各ピリオド正味15分、インターバル10分を原則とする。  
(4)第3ピリオドを終了して同点の場合は、IIHFスポーツ規定に準じてゲームウイニングシュートを行う。(整氷は行わない。)
11. 監督会議 開催要項と書面通知文書で周知し、監督会議は行わない。
12. 棄権による罰則 申し込み締め切り後、一般財団法人北海道アイスホッケー連盟(主催連盟)に、その理由を添えて通知すると同時に、不参加料金(参加料金と同額)を納入すること。未納の場合は、納入のあるまで次回以降の本大会へ出場は認められない。
13. その他 (1)選手、役員等の移動を含む本大会における事故、負傷、盗難等については、本連盟は一切の責任を負わないので、各チームが責任をもって予め対処しておくこと。  
(2)各チームはスポーツ安全保険等傷害保険に必ず加入すること。  
(3)宿泊の斡旋は行わないので各チームで対応のこと。